



つり
「押ってたってイじゃないが!」

※自転車を押していくことを小語のことばで「つりていく」と言います。



復活の手計測!!

車坂峠ヒルクライム

■第15回記念大会の注意点

1, 駐車場について…別紙■2019大会案内マップ参照ください。

駐車場は例年使用可能な第①駐車場と、今大会で新たに使用可能となった⑤アサマ2000パークの第②駐車場がございます。

今大会では、⑥パーティー会場が④ゴールより先の⑥アサマ2000パークにて行います。そのため、レース終了後に⑥パーティー会場からお車で下山することを、お考えの方には、第②駐車場をお勧めいたします。

※ 利用方法としましては、交通規制前(8:30以前)にお車で登ることが可能です。お車にて第②駐車場をご利用の方は、②スタート地点まで大会コースを自転車で行っていただき、②スタート地点まで大会コースを自転車で下山していただくこととなります。

※ 8:30以降、原則コース内は交通規制となるため、自転車での自由な通行も認められません。

※ そこで、自転車で下山する方のために、9:00に車坂峠の④ゴール地点より②スタート地点まで下山する自転車を誘導車により先導します。9:00までに④ゴール地点に集合してください。

※ なお、交通規制前(8:30以前)は、自転車での自走により誘導車の先導なく下山することも可能ですが、傾斜の厳しいコースですので、くれぐれも速度に留意して安全運転で下山をお願いいたします。

2, レース終了後について…別紙■2019大会案内マップ参照

レース終了後、自転車で下山する方は、12:30に④ゴールより誘導車の先導で下山いたします。12:30までに④ゴール地点に集合してください。

同時にマイクロバスによる①青少年の家(受付会場)までの送迎も12:30に④ゴール近くの高峰高原ホテル駐車場から出発します。

また、14:30頃、⑤アサマ2000パークの第②駐車場からマイクロバスによる①信州青少年の家までの送迎がございます。

マイクロバスの座席数に限りがございますのでご了承ください、なお送迎のご予約などは承っておりませんので重ねてご了承ください。